

小平市青少年委員だより

はつらつ

— 編集：小平市青少年委員会、発行：小平市教育委員会教育部地域学習支援課 —
042 (346) 9834

新メンバーを迎えさらにパワーアップ!! 地域とのつながりを大切にがんばります。

新年度を迎え、また新たな期のスタートとなりました。

長年にわたり青少年委員活動にご尽力いただきましたお二人の委員がご勇退され、新しく第九小学校地区、上宿小学校地区より新しい委員を迎え、青少年委員会の定数を欠くことなく活動をスタートいたしました。

東京都にのみあるこの青少年委員制度が始まり六十五年あまりの年月を重ねておりますが、現在の青少年を取り巻く環境は多様化し、始まった頃とはまた違った深刻な状況が続いています。

私たち青少年委員活動の柱である、青少年の余暇指導、地域・学校・家庭との連携を強化させる活動がとても重要になってきています。

子どもたちの安全を第一にさまざまな経験や体験を積み重ねていけるよう、努力をしていきたいと考えています。

委員会の中では、これまで先輩方が作り上げてきたことを継続して行いながら、さらに見直しや検討を重ね、一人一人のスキルアップに努め、委員同士の連携を行い、力を集結し充実した青少年委員活動を行っていききたいと思っています。

学校・地域・関係機関のみなさまのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



子ども育成部会紹介

子ども育成部会は、ジュニア受講生40名(小学5・6年生)、ジュニア修了生であるシニア受講生59名(中学1年生～高校3年生)を対象とした「青少年リーダー養成講座」に年間を通して関わっています。

ジュニアの講座では「野外炊飯」や「テント設営」などキャンプの基礎を学んだり、自分たちが暮らす「小平市」について、問題を解きながら歩いたり、手打ちうどん作り経験などを通して学んでいます。

シニアの講座では、ジュニアで学んだキャンプやレクリエーション技術などのスキルアップを目指し、自ら講座やキャンプファイヤーの企画、実施などにも取り組んでいます。

ジュニアとシニアの合同講座としては「1泊キャンプ」、「クリスマス会」のほか、「みんなでやってみよう」と題してニュースポーツ体験やクラフトなども行っています。

また、「青少年リーダー養成講座」には、ジュニア・シニアの講座修了生である「青少年リーダー」も、良き先輩として自分の経験を活かしながら関わってくれています。

子ども育成部会では「青少年リーダー養成講座」を通して、小学5年生から高校生、さらには大学生などの青年や大人まで幅広い世代が関わり、互いに多くのことを学びあい、伝え合っています。



子ども育成部会 部会長 今村 泰子

平成30年度 青少年リーダー養成講座日程 (ジュ:ジュニア/シ:シニア/印無:合同)

	日程	場所	内容
	1 4月8日(日)	小平元気村おがわ東	開講式
シ	2 4月21日(土)～22日(日)	長瀬げんきプラザ	宿泊研修
ジュ	3 5月27日(日)	子どもキャンプ場	デイキャンプ1(テント)
シ	4 6月3日(日)	中央公民館	シニアキャンプに向けて
ジュ	5 6月10日(日)	子どもキャンプ場	デイキャンプ2(野外炊飯)
ジュ	6 7月1日(日)	中央公民館	郷土を学ぶ
シ	7 8月18日(土)～20日(月)	高遠青少年自然の家	シニアキャンプ
	8 9月8日(土)～9日(日)	子どもキャンプ場	1泊キャンプ
シ	9 10月28日(日)	(未定)	何でもやってみよう
ジュ	10 11月18日(日)	中央公民館・市内	小平市を歩く(ウォークラリー)
	11 12月9日(日)	中央公民館	クリスマス会
	12 1月27日(日)	小平元気村おがわ東	みんなでやってみよう
	13 3月3日(日)	小平元気村おがわ東	閉講式

企画・広報部会紹介

企画・広報部会は、今年度より新たに委嘱を受けた委員1名を迎え、総勢9名のメンバーで活動を始めました。笑顔を絶やさず、楽しく活動をしていきたいと思えます。

活動内容は、「小平市青少年音楽祭」の企画・運営のほか、広報誌「はつらつ」及びホームページにおいて、青少年委員会の活動を多くの市民の皆様へ分かりやすくお伝えしています。

小平市民まつりへの参加のほか、青少対や子ども会などの行事へも「出前遊び」と称してバルーンアート等の制作指導に積極的に参加しています。

また、青少年委員のスキルアップのために、研修等も積極的に企画しています。



企画・広報部会 部会長 千田 憲一郎

青少年委員会 今年度の主な活動予定

5月19日(土)～20日(日) 青少年委員宿泊研修	神奈川県立藤野芸術の家にてレクリエーションやキャンプ指導等について専門講師をお招きして学びます。
6月30日(土) うどん研修	小平の郷土料理『糧うどん』。小平の歴史を後世に伝えるための研修です。
7月30日(月)～8月2日(木) 姉妹都市小平町との 少年少女交歓交流事業	小平市は昭和53年北海道小平町と姉妹都市を締結しました。1年目は大自然北海道へ伺い交流を深め、2年目となる今年は小平町の子どもたちを小平市にお招きします。
8月5日(日)～6日(月) 小・中学生 広島平和学習事業	小平の子どもたちが実際に広島を訪問し原爆ドーム等の見学のほか、平和記念式典に参列することで戦争の悲惨さ、平和の意義を考えてもらうことを目的としたものです。
10月14日(日) 青少年音楽祭	この音楽祭は、歌うことや演奏することが大好きな青少年が日頃の成果を発表する場となっています。小中学校の合唱団や音楽クラブ、高校生のプラスバンドからプロを目指すバンドまで。さまざまなジャンルの音楽を楽しむことができます。
10月21日(日) 市民まつり	バルーンアートで毎年参加しています。犬と剣は不動の人気。最近では委員の腕前も上達し、うさぎにカボチャ、クマ、カメ、トナカイ…皆様ぜひ遊びに来てください。
1月14日(月・祝) 成人式	公募により集まった新成人による成人式実行委員会により企画・運営されます。青少年委員は実行委員会のオブザーバーとして参加しているほか、式当日の運営を支援しています。

担当校区・委員一覧

担当	氏名	担当	氏名
1 小平第一小	山田 宣章	12 小平第十小	今村 泰子
2 小平第二小	小川 寛紀	13 小平第十小	富永 義徳
3 小平第三小	大谷 幸夫	14 小平第十一小	小寺 浩子
4 小平第四小	加藤 恵	15 小平第十二小	田畑 多賀子
5 小平第四小	山田 身知子	16 小平第十三小	高橋 政美
6 小平第五小	飯野 英雄	17 小平第十四小	岩本 貢一
7 小平第六小	橋本 よし江	18 小平第十五小	青木 隆幸
8 小平第七小	内堀 祐夫	19 花小金井小	松浦 竹美
9 小平第八小	尾方 一輝	20 鈴木小	金津 幸子
10 小平第九小	千田 憲一郎	21 学園東小	和久井 茂文
11 小平第九小	大瀨 清美	22 上宿小	今井 啓介

新人委員紹介

今年度より、九小地区の青少年委員を務めさせていただきます大瀧清美と申します。小学校、中学校のPTA活動を通じ、子ども達を育む環境に対して学校や地域の皆様から多大なご協力をいただいていることを実感し、多くのことを学ばせていただきました。時代の流れとともに、変わりゆく価値観やライフスタイルの変化、子ども達の育つ環境も変わってきている中で“人と人がつながる大切さ”を実感できるよう、笑顔あふれる活動をしていきたいと思っております。

穏やかな日常を送る中に、たくさんの支えてくれる人がいるということに深く感謝するとともに、微力ではございますが、お手伝い出来ることがあれば幸いです。

どうぞよろしくお願い申し上げます。



大瀧 清美(第九小地区担当)

小平市民になり今年の8月で20年が経ちます。今井啓介と申します。

子どもがいない為、地域の皆様との結び付きを絶やさぬよう、お誘い頂ける役割はなるべく積極的に挑戦させて頂いてきました。法人会・商工会・青年会議所を通じて、青少年健全育成事業等に関わらせて頂いた経験もございます。同じように子ども達と定期的な関わりを持ちながら共に事業を作り上げていく青少年委員という立場は、私にとってとても魅力的な学びの機会になると感謝申し上げます。

大人や子どもという視点ではなく、同じ人間同士として知識や経験を伝え合える関係を築いていきたいと考えております。拙い経験値ではございますが、方向性を逸脱せぬよう諸先輩方の背中を見ながら、自己のカラーを出していけるよう努力します。何卒宜しくお願いいたします。



今井 啓介(上宿小地区担当)

第30回 小平市 青少年音楽祭出演者募集!

2018年10月14日(日) ルネこだいら大ホール

- 応募資格
- ・小平市にかかわりのある小学生以上の青少年であること
 - ・音楽祭当日は、どの時間帯でも出演できること
 - ・事前に行う2回の代表者会議に出席できること
 - ・他の出演者の発表を鑑賞できること
 - ・午前の部または午後の部の終了時の全員合唱に出演できること

募集数 **20組**

演奏形態 ジャンルは特に問いません(カラオケによる伴奏は不可)

演奏時間 原則12分以内(登場から退場まで)

参加費 **無料**

申込み 6月29日(金)までに問合せ先へ(応募者多数の場合は抽選)

お問合せ 地域学習支援課 ☎042-346-9834

青少年委員会ホームページ更新されております!

小平市青少年委員会のホームページを見れば、活動の様子、今後の活動予定や「青少年委員ってなあに?」「どのような活動をしているの?」などの

疑問も解決することができます。原則、毎月1回情報を更新しているので、チェックしてみてください。

スマートフォン等はQRコード読取りからのアクセスが便利です。



QRコード



<http://www.kodaira-net.jp/ksi2006/>